

第14回 vgbe-TENPES技術交流会議

2023年5月10日（水）、欧州大規模発電事業者協会であるvgbe energy e.V（以下、vgbeと略す）と一般社団法人火力原子力発電技術協会（TENPES）が、兵庫県姫路市（姫路商工会議所）で第14回vgbe-TENPES技術交流会議を開催しました。

この技術交流会議は、エネルギー政策、発電プラント運営、設備保守新技術に関する共通の関心事項について、情報交換、意見交換することを目的に、継続的に開催されています。（第1回は2006年4月）

全世界の新型コロナウイルス感染拡大を受け、対面および日本での開催は2019年2月以来の約4年ぶりで、会議には69名が参加されました。

会議では、vgbe側から8名、日本側から5名、合わせて13名の講演者により、今回の開催テーマである「欧州および日本のエネルギー事情」、「カーボンニュートラルに向けた今後のエネルギー戦略」、「カーボンニュートラルに関連する技術開発状況」に関する講演が行われ、活発な議論が交わされました。（下表参照）

また、ランチタイムを利用した参加者同士の情報交換会、会議終了後には技術交流会を開催し、講演内容の振り返りや講演者との質疑応答等も行いました。

第14回vgbe-TENPES技術交流会議 講演タイトルと講演者

講演タイトル	講演者
1. 欧州のエネルギーの見通し;安定供給,脱炭素と経済性の観点から	Dr.Oliver Then (vgbe)
2. 日本における水素・アンモニア発電の取り組みについて	泰中 一樹 氏 (電力中央研究所)
3. Iqonyの水素とP2X プロジェクト	Dr.Jens Reich (Iqony)
4. クリーン燃料アンモニアサプライチェーンの構築について	高藤 誠 氏 (クリーン燃料アンモニア協会)
5. LEAGの再生可能エネルギープログラムとガス・水素プロジェクト	Mr.Guenter Heimann (LEAG)
6. 2050年に向けた関西電力のゼロカーボンビジョン	山本 哲生 氏 (関西電力)
7. EnBWのカーボンニュートラルに向けた取り組み	Prof.Nikolaus Elze (EnBW)
8. ラトビアのグリーン成長戦略とプロジェクト	Mr.Ilja Kaminskis (Latvenergo)
9. 国際水素サプライチェーン構築に向けた川崎重工業の活動について	長谷川 卓 氏 (川崎重工業)
10. 電力貯蔵とエネルギー貯蔵技術の動向	Mr.Tilman Bechthold (RWE)
11. ドイツ, オランダ, イギリス, アイルランドにおけるRWEのプロジェクト	Dr.Michael Schuetz (RWE)
12. カーボンニュートラルに向けたJ-POWERグループの戦略	三沢 信博 氏 (電源開発)
13. RECPPから他プロジェクトへ;石炭火力の利活用の展開	Dr.Thomas Eck (vgbe)



vgbeのDr.Oliver Thenによる講演



EnBWのProf.Nikolaus Elzeによる講演



電力中央研究所の泰中一樹氏による講演



関西電力株の山本哲夫氏による講演

5月9日および5月11日は、vgbe側参加者によるカーボンニュートラルに関連したテクニカルビジット（株式会社IHI相生工場，三菱重工業株式会社高砂製作所，HySTRA・川崎重工業株式会社）を行いました。



高砂水素パーク
（三菱重工業株高砂製作所）



神戸液化水素荷役実証ターミナル
（HySTRA・川崎重工業株）

※本件に関する記事が2023年5月11日の電気新聞にも掲載されています。詳しくは電気新聞または電気新聞デジタルをご確認ください。